

北般若だより

2024 年(令和 6 年)11 月 1 日
第 332 号
北般若自治振興会
北般若公民館

令和7年度 戸出地区要望書提出

10月16日、角玄戸出地区自治会連絡協議会会長を筆頭に、醍醐・是戸の連合自治会長、大井市議・梅島市議と共に市及び県へ要望書を提出した。要望書には、国所管に係るもの 1 件、県所管16件、市所管48件があり市所管に係るものに角田市長に直接内容を説明し、速やかな対応を求めてきた。北般若地区に関しては前年に要望していた「戸出町1丁目4号線の舗装補修」に対し即対応のお礼を述べ、今回新規に挙げた「市道戸出西部金屋4号線の市境までの拡幅改良」について説明し、斎場誘致時の市と地域との約束の履行を求めた。能登半島地震被害の復興が市にとって最優先との説明も聞き、市側の苦慮も感じながら本田市議会議長、県土木・農水センターへも廻り提出して来た。 北般若自治振興会会長 玉井邦昭

令和6年産 水稻作柄状況

今年度の北般若地区の水稻作付については、約280ha となりました。作柄については、9月25日現在、富山県の作況指数は平年並みの「99」を見込んでいます。5月下旬から6月上旬にかけて気温が平年を下回り、穂の数は「やや少なく」りましたが、8月以降の天候に恵まれたことなどから穂の実り具合は「やや良」となることが見込まれるということです。

本年度の米の品質等については、10月11日現在で北般若管内の1等比率は、うるち全体で、86.5%となっています。

市場における米不足の原因ですが、令和5年産米の不作に加え、外食需要が急回復し米の需要が大きく伸びたことにより米が品薄になっているとみられています。市場の品薄の影響に加え肥料や農薬、燃料費や人件費などコストが上昇しているため、令和6年産出荷契約米の概算金については、コシヒカリで昨年より1俵当たり 3,000 円プラスの 16,000 円になりました。

JA高岡 二谷営農指導員

秋季祭礼 獅子舞行われる

10月12、13日大清水地区では盛大に秋季祭礼が行われました。大清水地区の獅子舞いは久しぶりに全戸を演舞しました。獅子方の担い手不足、少子化に伴う獅子取りの担い手不足は時代の波に勝てませんが、当日は大清水にゆかりのある人達も駆け付けて獅子方に加わり集落の団結力がうかがえました。夜は結婚花も行われ多くの近所の人達で賑わい、お菓子や飲み物が振る舞われました。普段、顔を合わせない集落の人達のコミュニケーションの場として、獅子舞は今後も絶やすことなく続けて欲しい伝統行事だと改めて思われました。



同日、春日・吉住・西部金屋地区も秋季祭礼獅子舞が行われました。 大清水 盛野嘉章

カーブミラー 清掃を実施

高岡市交通安全協会北般若支部(委員17名)は、8月25日に北般若地区内のカーブミラー計36基の汚れをモップ、洗剤、洗浄機を使い丁寧に拭き取った。

その結果、清掃前は霞がかかったミラーもすっきりし、安全確認が確実に出来るようになった。



戸出交番所長は「北般若地区を南北に縦断する県道40号線は交通量が大変多く交通事故多発路線ですので、住民の皆様は通行には十分に注意して下さい」との事です。 高岡市交通安全協会北般若支部

※北般若文化祭(10/20 開催)は 12 月号に特集記事を掲載いたします。

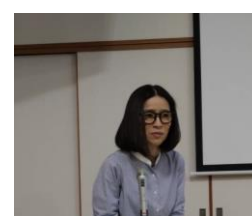
西部金屋の自主防災活動

災害に縁遠いとたかをくつてきたが、昨夏の水害や年初の地震に見舞われた。これらの災害に備えるべく長い間中断していた双方の自治会にあった組織を一本化して、地域の災害リスクを正しく理解し、遭遇時は冷静に行動できることを狙い、今年3回の自主訓練を実施することを1月末の合同役員会で即決した。

◆第1回自主防災会(5/25)
新体制と事業計画を総会で承認を得た後、「学ぼう戸出のハザードマップと避難のあり方」と題し、岩寄利勝気象予報士からの講演、スマホアプリを使った水害時の最新情報の入手方法の説明を受けた。



◆第2回自主防災会(8/10)



地元(春日)の大井絵美子防災士から、昔の庄川の災害の紹介や今後水害発生時の備えや避難に向けたマイタイムラインなどの手ほどきを受け、グループ毎に具

体的行動計画を討議してワークショップを行った。最後は、高多百合子給食部長が作った豚汁と市から提供のアルファ米の試食を炊き出し訓練として行った。

◆第3回自主防災会(10/5)



事前に避難訓練要領をお知らせ、既設スピーカにて一次避難所を指定し緊急避難を呼びかけ、約半数が指定場所に集合した。また避難要支援者を車椅子でお連れすることも行った。その後交流センターに集まり、本訓練を通しての意見交換と、『西部金屋自主防災規程(案)』が説明された。本訓練から災害時の安否確認が最重要であること、緊急連絡網で全戸に確実に伝達する仕組みが必須で規程に落込むこと、車椅子移送時の留意点を今後の自主防災会で訓練に加えていくことなど多くの成果があった。 西部金屋 高嶋信一

一人一人が主役！学習発表会

今年度の学習発表会の児童会スローガンは「一人一人が主役！～思い出に残る最高の学習発表会にしよう～」でした。

ステージ発表は、夏休み前から練習し、区域の音楽交流会でも演奏した5年生から。1年生は、小学校生活初めての学習



発表会で堂々と演じ、頼もしかったです。2年生は、オリンピックイヤーにちなんで、世界の国々の音楽とともに元気を届けてくれました。3年生は、日々の学校生活にピタリとくる詩を、仲間と心を合わせて迫力ある群読で披露しました。4年生は、リズムカルなボディパーカッションと力強い「南中ソーラン」で魅せてくれました。最後は、6年生が自分たちで創り上げた劇で仲間の絆を見せてくれました。作品展示においても、一人一人のその子らしさが光っていました。さらに、PTA役員の皆様には、3年目の「だかし屋」に加えて今年は「たこ焼き鉄砲の体験コーナー」も催していただきました。

子供たち、教職員、保護者の皆様、地域の皆様にとって、思い出に残る最高の一日になりました。

戸出東部小学校校長 吉田真寿美

徳市「秋麗の一日を楽しむ」

徳市自治会では、毎年8月初旬の日曜日に住民協力による共有地関係の草刈後バーベキュー大会を実施していましたが、猛暑による身体への負担を考慮し、今年は10/6に神社、公園等々の草刈後に行いました。稲刈りも終わりホッと一息出来るこの時期に児童や若人の参加もあり『まったり』とした時間の流れを楽しむ事ができました。アルコール類、バーベキュー料理の他に、ビンゴゲームもおこない景品をゲットする毎に大変な盛り上がりで地域住民相互間のコミュニケーションの場として良い時間でした。 徳市 吉川久義

北般若地区等の動き

11/2`3 戸出地区文化祭・農業まつり
11/21 なのはな元気教室

